

気候情報

2018年9月の日本の天候

- 東・西日本では、日照時間がかなり少なく、降水量はかなり多かった
- 台風第21号と第24号により、広い範囲で暴風や大雨となった
- 沖縄・奄美では、気温がかなり高かった

9月の天気概況

東・西日本では、月を通して秋雨前線が停滞しやすく、曇りや雨の日が多かったため、日照時間はかなり少なかった。また、日本の南で高気圧が強くなり、前線に向かって南から湿った空気が流れ込みやすかったほか、上旬には台風第21号、下旬には第24号の影響を受けたため、降水量もかなり多かった。

気温は、沖縄・奄美では中旬を中心に高気圧に覆われ晴れたほか、南から暖かい空気が流れ込む時期もあったため、かなり高かった。

上旬：北・東・西日本では、台風第21号や低気圧、秋雨前線の影響で、曇りや雨の日が多かった。4日には台風第21号が徳島県に上陸し、東・西日本で大雨となった所があったほか、近畿地方を中心に記録的な暴風となり、沿岸では高潮による被害も発生した。

旬平均気温は、西日本で低かった。北・東日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、東・西日本でかなり多く、沖縄・奄美で多かった。北日本では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側でかなり少なく、北・西日本と東日本日本海側で少なかった。沖縄・奄美では平年並だった。

中旬：北日本は移動性高気圧に覆われやすく、北海道地方を中心に晴れた日が続いた。北日本日本海側の日照時間は平年比で153%となり、統計を開始した1961年以降で1位の多照となった。また、北日本太平洋側の降水量は平年比で11%と、1961年以降で1位の少雨となった。沖縄・奄美では、期間の前半は湿った空気の影響を受ける日もあったが、後半になると高気圧に覆われ、晴れて気温も上昇した。

旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり高かった。北・東・西日本では平年並だった。

旬降水量は、北日本でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった。一方、西日本日本海側では多かった。東日本と西日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本と沖縄・奄美でかなり多かった。一方、東日本太平洋側と西日本で少なかった。東日本日本海側では平年並だった。

下旬：台風第24号が29日に沖縄・奄美に接近、30日に和歌山県に上陸し、東日本を強い勢力で通過したため、東・西日本や沖縄・奄美の広い範囲で大雨となっ

たほか、記録的な暴風となった所もあり、被害が発生した。

旬平均気温は、北日本と沖縄・奄美で高かった。東・西日本では平年並だった。

旬降水量は、東・西日本太平洋側でかなり多く、北日本太平洋側と東・西日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。北日本日本海側では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側と西日本太平洋側でかなり少なく、北日本太平洋側と東日本、西日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった。

9月の気候統計

月平均気温：沖縄・奄美ではかなり高く、北日本で高かった。東・西日本は平年並だった。

月降水量：東・西日本ではかなり多く、沖縄・奄美で多かった。一方、北日本では少なかった。

月間日照時間：東・西日本ではかなり少なかった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

(気象庁観測部情報管理室)

9月の記録（1位更新のみ）

・月平均気温高い方から（℃）

父島 28.4

・月降水量多い方から（mm）

富山 563.5 鳥取 617.0 など7地点

・月降水量少ない方から（mm）

旭川 26.0 網走 10.0 など6地点

・月間日照時間少ない方から（h）

大阪 91.7 京都 77.6 など4地点

2018年9月の平年差（比）図

